

栃木工場生産セメントの放射線量および放射能濃度測定結果について
(平成 23 年 7 月 20 日～平成 23 年 7 月 31 日)

標記の件につきまして、以下の通りご報告いたします。

測定結果は 5 月 12 日ならびに 6 月 16 日に国土交通省が公表した原子力災害対策本部からの考え方の内容に則していることを確認しております。引き続き安心して弊社製品をご使用いただきますようお願い申し上げます。

セメント放射線量

($\mu\text{Sv/h}$)

日付	普通セメント	早強セメント	高炉セメント
7月20日	0.00		0.00
7月21日	0.00		0.01
7月22日	0.00		
7月23日	0.00		
7月24日	0.00		
7月25日	0.01		0.01
7月26日	0.00		0.01
7月27日	0.00		
7月28日	0.00		0.01
7月29日	0.00		
7月30日	0.00		
7月31日	0.00		

測定器：ハンディサーベイメーター

サンプル採取方法：セメント製造工程より一定量ずつ連続して採取

セメント放射能濃度

(Bq/kg)

		Cs -134	Cs -137	I -131	合計
普通セメント	7月中旬生産品	16.8	20.5	不検出	37.3
	7月下旬生産品	15.6	18.8	不検出	34.4
高炉セメント	7月中旬生産品	19.3	21.0	不検出	40.3
	7月下旬生産品	14.3	18.5	不検出	32.8

上旬：1日～10日、中旬：11日～20日、下旬：21日～31日

測定機関：日立協和エンジニアリング(株)

7月下旬：データ判明分まで(7月21日～30日)

早強セメントは製造なし。

また、岐阜工場(岐阜県本巣市)、赤穂工場(兵庫県赤穂市)、高知工場(高知県須崎市)および関係会社の八戸セメント株式会社(青森県八戸市)にて生産しましたセメントにつきましては、いずれも放射性物質が検出されておられませんこと、あわせてご報告いたします。

以 上